



留萌市議会だより

留萌市議会

検索



※左記のQRコードからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

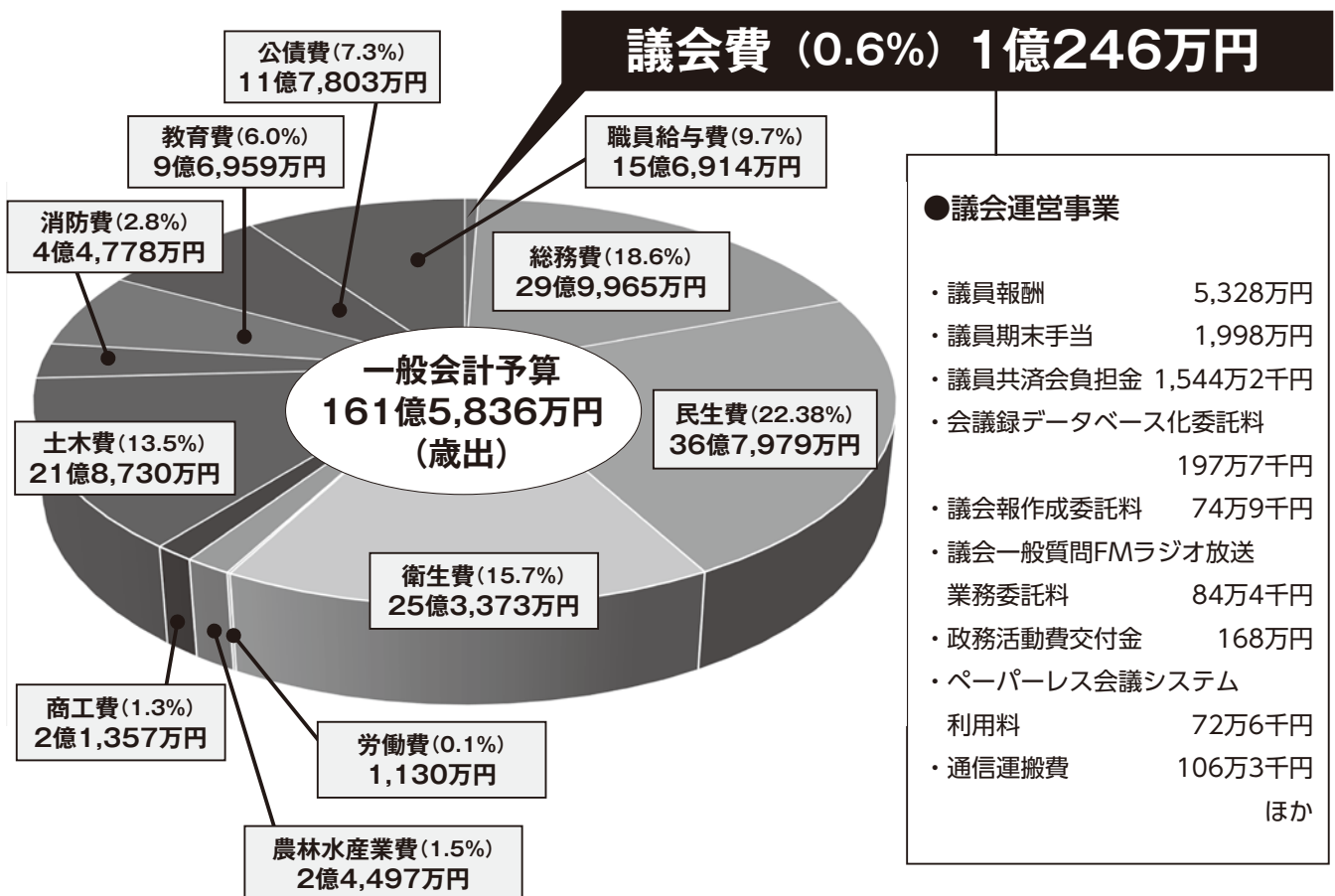
第152号 議会です こんにちは

主な内容

- ▶ 8 ・ 令和6年度予算議会費内訳
- ▶ 9 ・ 各常任委員会からの報告
- ▶ 10 ・ 予算審査特別委員会からの報告
- ▶ 11～▶ 13 ・ 第1回定例会一般質問
- ▶ 14 ・ 留萌市議会議員出席状況
- ・ 各組合議会からの報告
- ・ 議会の動向 …………… ほか

留萌市の令和6年度一般会計予算(歳出)と議会費の内容

令和6年第1回定例会で議決した令和6年度一般会計予算は、総額で161億5,836万2千円、前年度当初予算と比べて17億581万4千円、11.8%増加しました。そのうち、市議会の予算は1億246万5千円で前年度に比べて219万1千円、2.1%減少しました。令和6年度の市の一般会計に占める市議会の予算割合は0.6%で、その主な内訳は下記のとおりです。



その他、災害復旧費 100 万円、予備費 2,000 万円を計上

第1 常任委員会 の報告

高齢者市内バス利用実証実験続く 「道の駅るもい」のBCP計画策定

◎委員長 戸水美保子 ・村上 雅彦 ・小野 敏雄 ・野崎 良夫
○副委員長 宇川 達朗 ・鈴木 亜湖 ・村山ゆかり

総務部・地域振興部・都市環境部からの議案・報告・情報提供事項について確認した。

【総務部】2月開会の第1回臨時会提出の議案、3月開会の第1回定例会提出の令和5年度補正予算案・令和6年度各会計予算案等の説明を受け、事業内容を確認した。

【地域振興部】議案のほか、情報提供事項として高齢者市内バス利用促進実証実験事業の利用者アンケート集計結果の説明を受け、今後の事業見通しについて確認。「道の駅るもい」の災害発生時における事業継続計



▲市内近郊線の沿岸バス

画（BCP計画）について確認した。

モンベルアウトドアヴィレッジるもいの基本計画（素案）の説明を受け、ランニングコストの負担などについて確認した。

留萌港南岸に建設予定の小麦集出荷貯蔵施設整備事業の進捗状況の説明を受け、事業内容などについて確認した。

沿岸バス留萌峠下線ダイヤ改正の説明を受けた。

【都市環境部】議案事項として、除雪対策事業について大雪に伴う除雪委託料の補正予算の説明を受け、確認した。

また、令和6年度都市環境部主要事業予算等の説明を受けた。

留萌市立病院経営強化プラン概要 小中普通教室に空調設備設置

第2 常任委員会 の報告

◎委員長 米倉 靖夫 ・川村 忠司 ・横田 美樹 ・村上 均
○副委員長 田村 裕樹 ・燕 昌克 ・小沼 清美

市民健康部、教育委員会、留萌市立病院から議案・報告・情報提供事項について確認した。

【市民健康部】第3期留萌市障がい支援計画、留萌市国民健康保険第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画、第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画いずれも素案について説明を受けた。パブリックコメントも実施し、策定されることを確認した。

【教育委員会】学校における熱中症対策として、小中学校普通学級の全教室に空調設備の整備を実施する議案を確認した。工事日程として令和6年8月までに設置されることを合わせて確認した。

【留萌市立病院】持続可能な地域医療体制を確

保するための公立病院経営強化ガイドラインに基づき、直面する課題に的確に対応するとともに、更なる経営強化の取組などを盛り込んだ『留萌市立病院経営強化プラン』の概要について説明を受けた。急性期医療の提供と救急、周産期、小児医療をはじめとする留萌市内唯一、留萌医療圏唯一の機能・役割を担う留萌市立病院の安定した医療体制の維持に向け、医師、医療スタッフ確保はもとより、地域自治体、一次医療機関、三次医療機関との連携を強化し、持続可能な経営に向けたプランを確認した。



▲設置が予定される空調設備

令和6年度予算審査特別委員会からの報告 (一部抜粋)

3月13日から14日まで予算審査特別委員会を開きました。

【総務費】

Q交通安全指導員・教育指導員の確保は。

A市ホームページや町内回覧など、町内会にも働きかけを行いながら増員に努めたい。



▲子ども交通安全教室

Q学生移住者受入業者支援金の詳細は。

A学生を受け入れている事業者（個人も含めて）に一人当たり月3,000円を支援するもの。

【民生費】

Q病児保育事業、増額の理由は。

A令和4年度実績では43名なので令和6年度は50名の利用者を見込んだことと、エアコン設置費を計上したため。

Q高齢者除雪サービス事業費の減額の理由は。

A過去5か年の積雪量を勘案し減額しているが、不足した場合は補正予算で対応し、希望者全員にサービスを提供する。

Q留守家庭事業の学年制限は。

A現在、寿児童センターだけが学年で制限をしているが、同じ小学校区内の沖見児童センターで対応している。

【衛生費】

Q带状疱疹予防接種助成事業の詳細は。

A令和6年度よりワクチン接種費用の一部を補助。対象者50歳以上全てに郵送案内する。

Q空き家等適正管理事業の詳細は。

A適正に管理されていない所有者には通知書を送付し啓発、所有者が

いない危険な空き家を特定空き家に認定し解体する。

Q健康啓発事業の予算減額の理由は。

A専門家の招へいを予定していたが、市の保健師が講師を務め、ゲートキーパーの講習会を直営で行うことによる減額。

Q留萌南部衛生組合負担金の増額理由は。

A管理経費の増加と新焼却施設基本設計策定業務の委託料が追加されたもの。

【労働費】

Q地元企業人材確保応援事業について。

A働き手となる若者に地元の企業の特徴や求人紹介等を行う地元企業紹介サイトを開設する。また、若者が就職して、企業が奨学金の返還支援をした場合、その額の一部を市が助成する。

【農林水産業費】

Q水産加工業振興事業補助金増額の理由は。

A基幹産業である水産加工業の振興のため、郵送等、資材に伴う経費の一部について補助することとしたため。

【商工費】

Q鉄道遺産活用調査設計等委託料の内容は。

A新たな観光客の誘客を図るために、見晴公園のD61機関車の移設に係る調査設計を行う。



▲見晴公園のD61機関車

Q地元企業応援助成金の令和5年度の実績と今後の予定は。

A令和5年度は28件、約1,317万円の助成をした。令和6年度も同程度を予定している。

【土木費】

Q海洋再生可能エネルギー発電等調査研究事業の具体的な内容は。

A先進地の現地視察、関係者との意見交換、講演会の実施等。

Q道路・除排雪維持管理支援システム導入事業の効果は。

A補修整備や苦情対応の実績をデータベース化することで、道路の破損頻度が高く危険な箇所が絞り込まれ、履歴に基づく改善対策、道路整備5か年計画策定時に分析データとして活用できる。

【教育費】

Q子どもたちのプロフェッショナル観戦等助成金の目的は。

A児童・生徒のスポーツや文化活動でトッププロのパフォーマンスを観戦することでプロの技術や動きに触れ、レベルアップに繋げる。

Q教育支援センター「ゆっくるも」の指導員は足りているか。

A現在、小学校で7人、中学校で9人が通級。人数は増えている傾向にある。更に指導員の確保が必要だと認識している。



▲「ゆっくるも」の指導空間

Q本を楽しむ空間づくり整備事業は、図書館の利用促進と猛暑時に高齢者などが暑さをしのげる役割も担っているが、静かな環境としてのゾーニングは考えているか。

A混雑した時は、視聴覚室に集まっていたりなど手立てを考えている。

令和6年第1回定例会 一般質問と答弁

①



たむら ひろき
田村 裕樹
〔萌芽クラブ〕

質問 自然災害への対策について

能登半島地震では、日本海側で発生する地震の特性が明らかになった。津波が起こった際の避難対応や市民への防災意識の醸成をどのように行うのか聞きたい。

答弁 津波発生時の避難場所として指定緊急避場所19か所、津波避難ビル14か所を確保しているが、陸地から近い震源が多く、津波が到達するまでの時間が短いなどの特性から、行政からの情報を待たずに避難を開始するよう周知を行っていく。

自主防災組織を設置していない町内会に設置を促し、防災訓練や防災に関する周知を継続的に行うことと、市民に配布している留萌市防災ガイドマップの活用を促し、防災意識の醸成に努めていく。

質問 鳥獣対策について

有害鳥獣による農作物への被害が拡大しているが、エゾシカなど捕獲計画数の見直しを行うのか聞きたい。

また、令和5年度は29件の目撃件数があり、私たちの生活圏にも出没しているクマから、市民の暮らしと安全をどのように確保するか聞きたい。

い。

答弁 るもい農業協同組合も構成機関となつている留萌市有害鳥獣被害対策協議会と協議を行い、被害状況も勘案しつつ適正な捕獲数を設定し被害の抑制に努める。

目撃情報及び出没等があった場合には、警察、鳥獣被害対策実施隊員等と連携し、現場周辺の確認や注意看板の設置などの住民への啓発を行うことで人身被害防止に努める。



▲住宅街での出没も多いエゾシカ



とみずみ みほこ
戸水美保子
〔留萌公明党〕

質問 学校給食について

今後の諸物価の変動や契約によっては、委託費用を含めると現在よりも一食当たりの費用単価がかさむ場合も想定されるが、それでも子どもたちの最善の利益の追求として、民

間への移管を進めていくのか市長の考えを聞きたい。

また、プロポーザル契約時の市の基本的な考え方は、契約更新時において永続的に守られ、崩れることはないのか。

答弁 市や教育委員会と民間事業者が連携した、子どもたちへの安定した安全安心な給食提供により、学校給食における子育て支援の充実が図られ、何よりも、子どもたちが毎日の学校生活を元気に笑顔で過ごし、心身ともに健全な発達を促すことが、子どもたちへの最善の利益の追求に結び付くことから、令和6年度中には、学校給食事業の民間委託に道筋をつけたいと考えている。

契約や契約更新時において給食への基本的な考え方「市が献立を作成する」「学校給食法に基づく学校給食を提供する」などの条件は基本的に変わらないものと考えている。

質問 地域が一体となった「卓球のまち留萌」事業について

「卓球のまち留萌」の実現に向けて、誰もが夢に近づけるように環境を整え、市民に開かれた事業にすることはできないか。

答弁 子ども達や高齢者など幅広く地域全体で卓球に触れる機会を増やせるよう、コミセン・スポーツセンター等の会場使用料について当初予

算において予算計上している。



▲高齢者対象の卓球講習会



うかわ たつろう
宇川 達朗
〔萌政会〕

質問 学校給食について

市民へのメリットでもあるアレルギー対応は、民間委託したとして運営開始後、いつ頃からアレルギー対応を開始予定なのか。また、推測している対応人数について伺う。

答弁 食物アレルギーに対応した給食を提供するためには、現在の学校給食センターの調理場内に専用の調理室や調理器具の設置工事が必要であることや、提供を判断する場合に子どもへの安全性を最優先に医師の診断のほか、学校や栄養教諭が保護者と十分な協議を行った上で実施しなければならぬため、一定の準備期間が必要である。

令和6年第1回定例会 一般質問と答弁

②

今年度の食物アレルギーを持つ児童生徒の人数を参考にすると、完全除去している30名、弁当を持参している5名合わせて35名が目安となる。



▲全体土地利用計画と施設イメージ

質問 モンベルアウトドアヴィレッジのモいについて

今回の基本計画において、拠点施設に関して、アウトドア・モンベルというキーワードが全国に多数ある中で、道内でも同様の動きがあり、他地域との差別化が重要であると考えるが、留萌市として、今回の整備にあたり他地域との差別化をどの様に図るのか市長の見解を伺う。

答弁 道の駅もい内に整備する拠点施設において、海、山、川など、自然資源のある留萌地域の魅力を高め、将来的に洋上風力発電誘致が実現した際には、留萌地域の風力を活用した再生可能エネルギーの導入な

どにも繋がるものと考えており、他地域にない「留萌らしさ」を押し出し、市内外にアピールしていくことで、他地域との差別化を図っていく。



すずた あこ
鈴木 亜湖
〔萌芽クラブ〕

質問 モンベルアウトドアヴィレッジのモいの後年整備について

キャンプ場の一部を本格的なキャンプ向けではなく、ファミリーキャンプ向けや市民中心と考え、インクルーシブ公園として整備する考えはないか、市長の見解を聞きたい。

答弁 「アウトドアヴィレッジのモい」の一部を利用してインクルーシブ公園として遊具などを整備することについては、今後「成長する道の駅」として進化していく中で、障がいのある方を含め、多くの方々が利用しやすい施設となるよう他施設の事例などを研究しながら、機能の充実を図っていく。

質問 駅前周辺エリアの新たな取組みについて

駅前周辺の商店街に対し、市長の思いを伝えたり、意見交換する場が必要ではないかと考える。一体感のある「まちづくり」を進めていくためには、将来の青写真を提示したうえで、市長自らの声で発信してくこ

とが、市民の不安解消にも繋がると考えるが、市長の見解を聞きたい。

答弁 JR留萌駅周辺地区の環境・立地を生かしながら、コンパクトなまちづくりと賑わいの再生を目指し、「新たな公共施設」の立地誘導を図り、利便性の高い都市機能の集積、快適な移動（公共交通）環境や交通結節機能等の構築に向けて、官民連携により具体的な検討を進めるとしており、道の駅と一体となって、エリアとしての付加価値を上げるような、まちづくりを進めていきたい。



▲新交流複合施設を検討されている(旧)JR留萌駅周辺



のざき よしお
野崎 良夫
〔無会派〕

質問 人口ビジョンと総合戦略について

2050年の留萌市の人口が、8,955人という社人研の推計数値が

発表され、人口減が加速されることに対し、市長の感想を伺う。

第2期総合戦略の更新に向けて、これまでの取組の検証を踏まえ、今後の産業・雇用・社会保障・地域医療・教育などの政策を推進する必要があるため、今後の取組を伺う。

答弁 人口減少は今後も加速度的に進むと予想される。人口減少社会に合わせた地域の仕組みを作り上げていく必要があるため、スピード感を持って対策を講じていく。

新たな「総合戦略」は、これまで五か年の検証や、新たな戦略目標を定めるため、留萌地方創生協議会において策定を進めていく。

質問 留萌市の農業について

農業委員会は昨年12月に「留萌市農業施策に関する要望書」を市長に提出したが、農業委員会会長として何を期待しているのか伺う。

農業委員会から要望書を受けた市長は、一次産業に対する強い思いがあると理解するが、要望にどう具体的に応えていくのか伺う。

答弁 農業委員会等に関する法律の規定に基づき提出したが、農地等の最適化の推進並びに農業全般について協力を求める。

留萌市農業の持続化を図っていくため、労働力や担い手の確保をはじめとする要望を貴重な意見と受け止

令和6年第1回定例会 一般質問と答弁

③

め、地域の現状を踏まえ施策に反映させていく。



▲農作業の様子



こぬま
小沼 清美
きよみ
〔無党派〕

質問 市政執行方針から

モンベルアウトドア基本計画のアクティビティ拠点施設は地方自治法による「公共的な施設は住民の福祉を増進する目的で利用される施設」とはいえない。公金を投入すべきではないと考えるが市長の見解を伺う。

給食費の増額分への支援は継続的な支援とし、国の無償化まで第3子目以降の学校給食費の無償化は、直営で給食センターをさせえ続けて、全面無償化に向けて拡充していく考えがないか市長の見解を伺う。

VICTASとの連携による卓球まちづくり推進事業が始まって3年。市民のため、とりわけ地元のクラブチームで力をつけてきた子どもたちのためになった事業だったのか疑問がある。検証し、考え直すべきと考えるが市長の見解を伺う。



▲『小林杯争奪対抗卓球大会』でがんばる地元の子どもたち

答弁 モンベルアウトドアヴィレッジるもい構想は、国の地方創生という考え方の中で、国の交付金の対象にもなっているということ踏まえ、企業誘致の視点も持ちながら進めている。

給食費の増額分への支援の継続は約束できないが、状況によっては検討の対象になると思う。給食の無償化は国に要望していきたい。

高校生中心の高いレベルでの練習環境は構築できたが、幅広い子どもたちへの普及やすそ野拡大に向けた

環境づくり、高齢者の健康づくりにつながる取り組みなど、地域全体で卓球に触れる機会をもう少し増やす必要があると考えている。幅広い世代に気軽に卓球を楽しんでもらえる環境づくりを進めていきたい。



よこた
横田 美樹
みぎ
〔萌政会〕

質問 市民が求める公共交通

高齢化や人口減少に対応した新たなバスの運行形態と、高齢者の移動に際し自宅近辺など希望の場所でバスの乗降を可能とする仕組みづくりと医療難民の改善について伺う。

答弁 公共施設前にバス停がないため設置して欲しいなどの意見や要望はいただいている。デマンドバスなどについては、地域の特性や移動のニーズなどの背景をしっかりと分析した上で、市民にとって使い勝手の良い交通手段となるよう、「留萌地域域公共交通活性化協議会」において、協議する必要があると考えている。

透析患者については、通院手段などヒヤリングを行い把握している。市外からの受診において、医療難民となる状況に対しては、市からそれぞれに町に連絡し、対応策などについて検討をお願いしている。

質問 市政執行方針によるまちの全

体像

市民が安心して暮らせるまちを推進する上で、最終的なまちの全体像をどのように捉え進めて行くのか、市長の思いを描く将来像について伺う。

答弁 「5つの核・拠点」を確実に推進することにより、「高校生が地元に残りたい」「いざれ地元に戻って働きたい」と思ってもらえる環境に繋げていく。ソフト面については、ふるさと納税寄附金の活用を含め取り組んでいきたい。ハードについては、財源の確定ができるものが優先順位となってくると考える。留萌の魅力づくりと住みやすい環境を作っていくことが大事であり、国の状況や交付金などを職員と協議を行いながら、事業効果を上げられる状況を作って行きたい。



▲市民の通院をささえる公共交通

令和5年度 留萌市議会議員出席状況 (R5年5月1日～R6年3月31日)

※委員会は開催状況によって出席回数異なる
 ※(―)は出席対象外の会議

委員会名等	開催日数	出席日数													
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
議員名		宇川達朗	村上雅彦	田村裕樹	川村忠司	燕昌克	横田美樹	鈴田亜湖	小野敏雄	小沼清美	戸水美保子	米倉靖夫	村山ゆかり	野崎良夫	村上均
定例会(開会日)	15	15	13	15	15	15	15	15	15	12	15	15	15	13	15
臨時会	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
特別委員会(予算審査)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
特別委員会(決算審査)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	―
議会運営委員会	14	―	―	14	―	14	14	―	―	―	―	12	14	―	14
第1常任委員会	15	15	12	―	―	―	―	15	14	―	15	―	15	14	―
第2常任委員会	14	―	―	14	13	14	14	―	―	13	―	14	―	―	13
議会広報広聴常任委員会	11	11	9	―	10	―	10	11	―	10	11	―	11	―	―
全員協議会	11	10	9	10	11	11	11	11	11	10	11	10	11	11	10

各組合議会からの報告

留萌消防組合議会

留萌消防組合議会第1回定例会を令和6年3月19日に開催し「令和5年度留萌消防組合補正予算(第3号)」、「令和6年度留萌消防組合予算」、「留萌消防組合手数料条例の一部を改正する条例」をそれぞれ慎重に審議し、可決しました。

特に、令和6年度留萌消防組合予算では、老朽化した消防団施設(幌糠分団)の移転や、消防業務対応搬送車(トラック)、消防業務対応特殊車両(ホイールローダー)の更新整備が計画されており、消防力のさらなる充実強化が図られます。

留萌南部衛生組合議会

留萌南部衛生組合議会第1回定例会が、3月6日午前10時から開催されました。

令和5年度補正予算案、令和6年度予算案など、議案6件を可決し閉会しました。

令和6年度予算の総額は、10億915万6千円。主な支出は、一般廃棄物収集運搬事業2億4,258万2千円、資源化施設維持管理運営業務9,935万2千円、生ごみ処理施設維持管理運営業務5,699万3千円。主な事業としては、一般廃棄物処理施設整備基本設計等策定事業7,463万5千円、災害廃棄物処理計画基礎調査事業971万3千円です。

議会の動向

令和5年12月5日から令和6年3月5日までの議会の動向を報告します

- 5.12.5 令和5年留萌市議会第4回定例会開会日
- 12.7 各派代表者会議
- 12.10 令和5年度留萌駐屯地音楽まつり
- 12.11 一般質問、議会運営委員会
- 12.12 一般質問
- 12.13 本会議
- 12.21 第1常任委員会、令和5年度留萌駐屯地餅つき行事
- 12.22 第2常任委員会
- 12.25 理事者からの要請による「令和5年度に係る年末挨拶回り」参加
- 12.27 議会運営委員会
- 6.1.7 令和6年留萌消防団出初式、令和6年留萌市20歳を祝う会
- 1.9 令和6年新年交礼会
- 1.10 全員協議会
- 1.11 留萌市暴力追放運動推進協議会街頭啓発運動
- 1.13 一般社団法人留萌青年会議所「新春の集い」
- 1.15 議会広報広聴常任委員会、2024年留萌地区連合会「新春旗開き」
- 1.19 各派代表者会議
- 1.25 第1常任委員会
- 1.26 第2常任委員会
- 1.29 議会運営委員会、全員協議会
- 1.31 全国市議会議長会基地協議会第87回総会
- 2.2 令和6年留萌市議会第1回臨時会、全員協議会
- 2.6 令和5年度「空き家・空き地問題に関する特別委員会」正副委員長会議/第3回委員会/要望活動
- 2.8 市町村長と市町村議会議長との意見交換会
- 2.9 議会広報広聴常任委員会
- 2.13 公共施設整備調査研究会
- 2.15 2024年留萌市国際交流新年交礼会
- 2.18 留萌料飲社交組合令和6年新年交礼会
- 2.19 全員協議会、芽室町議会新嵐山スカイパーク経営改革調査特別委員会行政視察
- 2.20 各派代表者会議、令和5年度第2回二水会
- 2.21 第1常任委員会
- 2.22 第2常任委員会
- 2.25 令和5年度自衛隊入隊予定者激励会
- 2.26 第1常任委員会、公共施設整備調査研究会
- 2.27 全員協議会
- 3.1 各派代表者会議、議会運営委員会
- 3.2 宮様スキー大会バイアスロン競技応援
- 3.5 令和6年留萌市議会第1回定例会開会日

こんなことが決まりました

令和6年 第1回定例会 3月5日～14日
 令和6年 第1回臨時会 2月2日

令和6年 第1回定例会

報告	・専決処分の報告について(令和5年度留萌市一般会計補正予算(第18号)について) ほか1件…了
議案	・令和5年度留萌市一般会計補正予算(第19号) ・令和5年度留萌市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号) ・令和5年度留萌市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号) ・令和5年度留萌市介護保険事業特別会計補正予算(第3号) ・令和5年度留萌市病院事業会計補正予算(第3号) ・令和6年度留萌市一般会計予算 ・令和6年度留萌市国民健康保険事業特別会計予算 ・令和6年度留萌市後期高齢者医療事業特別会計予算 ・令和6年度留萌市介護保険事業特別会計予算 ・令和6年度留萌市港湾事業特別会計予算 ・令和6年度留萌市下水道事業会計予算 ・令和6年度留萌市水道事業会計予算 ・令和6年度留萌市病院事業会計予算 ・留萌市営住宅管理条例及び留萌市営改良住宅管理条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市乳幼児等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市道の駅条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市下水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例制定について ほか15件…原案可決
意見書案	・若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書 ほか1件…原案可決

令和6年 第1回臨時会

報告	・専決処分の報告について(令和5年度留萌市一般会計補正予算(第13号)について) ほか1件…了
議案	・専決処分の報告について(令和5年度留萌市一般会計補正予算(第15号)について) ほか2件…承認 ・留萌市手数料条例の一部を改正する条例制定について ほか1件…原案可決



編集後記

●記録的な大雪に見舞われた留萌に春がきました。新年度は、屋内交流・遊戯施設ちやいるもの無料化(市内)や高齢者市内バス無償化はじめ、熱中症対策として小・中学校の教室全てに空調設備が整備されます。新たな事業効果に期待しつつ、課題解決に向けた監視機能の強化と民意を集約し反映できるスキルを磨きます。(ゆ)